

山行報告 御坂山塊 ボッコの頭～御坂山

【日時】 2016年4月9日(土) 日帰り

【場所】 御坂山塊 ボッコの頭～御坂山 【天候】 晴れ ただし春霞

【参加者】 CL 柘植(記録)、田中、加藤、富樫(富)

【コースタイム】 藤野木 7:35～ボッコの頭 9:10～大沢山 10:00～御坂山 13:15～14:55 藤野木



【概要】

御坂山塊は千葉からも近く、交通の便もよいので日帰りの山域としてはお薦めエリアだ。自分もここはずいぶん歩いているが、今回のコースは7割くらいが未踏のルートなので、日帰りコースとして設定させてもらった。藤野木に駐車スペースを求めて出発する。



駐車スペース付近の桜



背後はこれから登るボッコの頭

ボッコの頭は縦走路以外からのルートはないが、藤野木から山頂に向かって直線的に伸びる尾根が登れそうと目をつけて、ここを目指す(上の写真で加藤さんの頭の上と山頂を結ぶ尾根)。尾根末端に至ると薄いふみ跡もあり、難なく取付くことができた。



取付き付近の様子（ヤブはほとんどない）



やがて急登の連続となる

この尾根は懸念していた藪はほとんどなく、また薄いふみ跡や赤布がところどころにあり、そこそこ登られているようだ。また山頂に向かって一直線に伸びる急登なので、極めて効率的に高度が稼げる。木々もまだ芽吹き前なので展望もよく、爽快な登行となる。取付きから1時間半ほどでボッコの頭に到着。ここからは一般ルートなのでのんびりムードになってしまう。



登り着いたボッコの頭



次のピークは大沢山

ここから大沢山～女坂峠～八丁峠～御坂山～旧御坂峠と時計回りの縦走に入る。春霞のために遠くの展望は望めないが、最近ご無沙汰の御坂山塊の山々の景色に、旧友に巡り合えたような気分になる。稜線自体は特別大きな登下降もなく、昭文社地図のコースタイムを短縮しながらの快適縦走。



八丁峠から手前：御坂山、奥は黒岳と右：釈迦ヶ岳



御坂山は今回もとても山頂らしい雰囲気

旧御坂峠から子持石～行者平を経て藤野木に下山する。ほぼ出発地点と同じ場所に戻れるが、降り着いた御坂道（旧鎌倉往還）は大変な交通量で、河口湖周辺の観光地に向かうサブルート（メインは中央道）ではないかと思われる。我々もドライブがてら河口湖方面に向かい、結構な渋滞の湖畔道路から河口湖 IC より帰葉した。



下山する林道の下部からまたボッコの頭が見えてくる



降り着いた藤野木集落

御坂山塊は河口湖側からアプローチするとやや喧噪感があるが、北西側からアプローチする山々は静かで自分たちだけの山が楽しめる。晩秋から初冬、早春の日帰りハイキングエリアとしてはお薦めです。

記録担当 柘植